光が丘

学校教育目標

求めて学ぶ子ども

大津市立晴嵐小学校
学校だより　１０月号
在籍児童数　９３８名
令和３年１０月１４日

「実りの秋」に！

朝夕、めっきりと涼しくなり、すっかり秋らしくなってきました。「スポーツの秋」「食欲の秋」「読書の秋」と言われるように、何をするのも気持ちのいい季節です。

さて、２ 学期がスタートして １ か月以上が過ぎました。この間、緊急事態宣言も解除され、学校では感染防止対策を徹底しながらも、少しずつ通常日課に戻してきました。子どもたちの普段の学習の様子をほんの少しですが紹介いたします。

しいのみ学級の多くの子どもたちは、トレーニングを再開しました。運動場や体育館で、朝から元気に走ったり、跳んだりと、いろいろな「動き」に挑戦しています。しいのみ学級の１年生もすっかりやることを理解し、楽しく体を動かしています。

１年生では、いよいよ漢字の学習が始まりました。大きく手（指）を動かして、書き順を練習したり、新しく習う漢字を使った言葉を考えたりしながら、丁寧に学んでいます。

２年生では、道徳の学習で「いいとこみつけた」の学習をし、友だちのいいところを、グループやペアになってお互いに出し合っていました。少し照れながらも、「自分のいいところ」を伝えてもらって満足そうにしている子どもたちの笑顔が印象的でした。お互いの「いいところ」を認め合うことが大切であると、改めて感じる授業でした。

３年生は、「お店探検」に出かけました。３日間、お天気にも恵まれ、充実した学習となりました。新型コロナウィルス感染防止の観点から、昨年度に引き続き、インタビュー形式とはなりましたが、どの子も「自分が考えた質問」をし、お店の方々のお話を一生懸命にメモにとりながら積極的に聞くことができていました。

４年生は、葛川少年自然の家で森林学習（やまのこ）に取り組みました。間伐材を使ってのお箸作り、山とびわ湖をつなぐ「安曇川探検」、そして「命の学習」に、子どもたちは大変主体的に取り組んでいました。葛川でしかできない、とても貴重な体験ができました。

５年生は、体育館では「跳び箱運動」、運動場では「ハードル走」に力を入れていました。グループの友だちと相談したり、アドバイスをもらったり、励ましたり、励まされたりしながら、自分の目標に向かって、ひたむきに走ったり跳んだりする姿は頼もしく見えました。

６年生の歴史学習は、いよいよ「戦国時代」を迎えています。どの子も、「長篠の戦い」の図屏風を隅から隅まで丁寧に見ながら、武田軍や織田・徳川軍の状況を的確に把握していきました。iPad や大型テレビ、教科書や資料集、それに、地図帳や大きな絵屏風も用意され、子どもたちから、「何で？」「もっと調べたい！」「もっと知りたい！」という言葉が自然と出てきていました。

WEB 陸上記録会（晴嵐版）

先週４日間、昼休みと放課後を活用して、「WEB 陸上記録会（上の写真）」の練習及び記録測定が行われました。今年度も新型コロナウィルス感染防止の観点から陸上記録会が中止となり、晴嵐小学校では、Web による陸上記録会（大津市及び滋賀県のチャレンジランキングに参加）を開催することにしました。

「個々の力を試す場を設けることにより、児童の視野を広げるとともに、より確かな体力を身につけさせる」というねらいに応えるようにたくさんの児童参加がありました。「希望者は誰でも参加できる」というのが、Web 陸上記録会の魅力です。３・４年生も参加（昼休み）し、今までの陸上記録会練習と変わらない「緊張感」と「やる気」に包まれていました。とてもステキな記録会でした。